



大槻 ゆり子 議員

地域の活性化・担い手づくり
～関係人口について

「関係人口」の取り組みを どのように捉えているか。

答 国の第2期総合戦略の柱であることから市の方針と位置付け事業を展開します。

いきたいと思います。

るさと納税寄付者、高島縁人等との関わりを深め、そのニーズと市内の資源を継続的にマッチングしていく取り組みを進めます。

問 地域の活性化や新しい人の流れを構築するために、女性の活躍の場を広げるべきでは。

答 政策部長

地方から東京圏へ、女性の転出が多い傾向から、本市の充実した子育て施策や、女性が輝く地域であることをPRする取り組みを検討していきます。

問 市の魅力を地元にかりやすく発信すべきでは。

答 政策部長

「高島縁人」の取り組みを広く周知し、高島縁人を開拓することにご協力いただける市民を増やすことで、改めて高島の魅力や資源に気づいていただく機会につなげていきたいと考えています。

問 この他の「関係人口」の取り組みの構想は。

答 政策部長

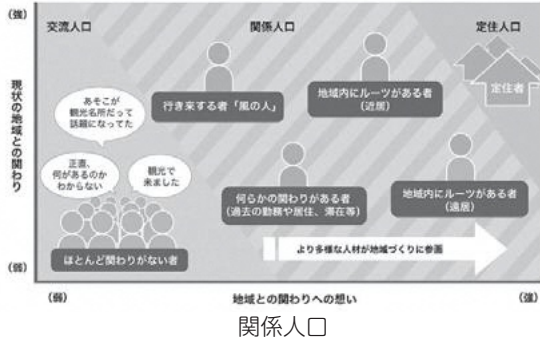
同窓会への働きかけやふ

に掲げられていることから、本市の将来の地域の担い手づくりには欠かせないと考えています。市の第2期のまちひと・しごと創生総合戦略の方針に位置付け、事業を推進していきます。

問 「高島をぶらり街歩き」近江今津・ヴォーリス通り」の開催結果と「関係人口」の取り組みは。

答 政策部長

「高島縁人」としての取り組みで、参加者は6人でした。ヴォーリス建築再建などに関心を持っていただけ、今後の関わりを深めて



問 「関係人口」の捉え方は。

答 政策部長

国の第2期「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の柱

問 UIターンを進める上で市の魅力の捉え方や、奨学金返還支援制度の検討は。

答 市民生活部長

高島市は、恵まれた地域資源と都市部へのアクセスを兼ね備えた魅力のある地域です。奨学金返還支援制度は府や県が地元産業界の協力を得て運用していることが実態であるため、市としての検討はしていませんが、今後は学生を含めた関係人口の拡大に努めていきます。

その他の質問

●発達障がい児・またはその可能性のある子どもの支援の拡充について